



盛岡市プレスリリース

～輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡～

令和8年1月22日

商工労働部 経済企画課

市政記者クラブ加盟社 各位

「YADORIGI Project 成果物発表会」の開催について

盛岡市は、令和7年度市産材を活用した街なか商業活性化事業（通称：YADORIGI project）の成果をお披露目するイベントを開催します。イベントでは、市民とのワークショップや商店街へのヒアリングを経て作られたストリートファニチャー（ベンチや小テーブルなどの街路設備）をお披露目すると共に、設計・製作に携わった商店街や事業者から本プロジェクトへの思い、材料となった盛岡市産の木材にどのような魅力があるのかをお聞きする公開インタビューを実施します。

完成したストリートファニチャーをご覧いただきながら、公開インタビューについてもご聴講いただけますので、取材につきまして、特段のご協力をお願いいたします。

記

【日 時】 令和8年2月4日（水）14時00分～15時00分

【場 所】 盛岡という星で BASE STATION

（盛岡市菜園1丁目8-15 パルクアベニュー・カワトク cube-II B1）

【参加者】

登壇者：（敬称略）

株式会社 NoMaDoS 一級建築士事務所 千葉 光

盛岡大通商店街協同組合 理事長 上田 裕樹

盛岡市肴町商店街振興組合 理事長 佐々木 健二

盛岡市経済企画課 課長 小野 哲治

ファシリテーター：合同会社ホームシックデザイン

※ 令和6年度に作成した什器の一例（材木町商店街）



（参考 URL：<https://note.com/homesickdesign/n/nd345a7c66afb> 合同会社ホームシックデザイン note）

担当：商業振興係
那須（なす）
電話：019-613-8389

報道関係者各位

2026年1月22日
合同会社ホームシックデザイン

盛岡市産材が商店街に宿る—森林環境譲与税を活用した「 **YADORIGI Project**」成果物発表会を開催 子どもも大人も集う、新しい商店街の風景を提案

合同会社ホームシックデザインは、令和7年度「市産材を用いた街なか商業活性化事業（YADORIGI Project）」の成果物発表会を、2月4日（水）に開催します。

ご多用の時節とは存じますが、ぜひご出席くださいますようお願い申し上げます。
なお、会場準備の都合上、ご出席いただける場合には、**2月2日（月）**までにご出席のご連絡をくださいますと幸いです。

■ 発表会の概要

日時：2月4日（水）14時～

会場：盛岡という星で BASE STATION（パルクアベニュー・カワトク cube-II B1F）
※車でお越しの方は近隣のコインパーキングをご利用下さい。

登壇者（予定）：

盛岡市経済企画課 課長 小野 哲治 氏
株式会社NoMaDoS 千葉 光 氏
盛岡大通商店街協同組合 理事長 上田 裕樹 氏
盛岡市肴町商店街振興組合 理事長 佐々木 健二 氏

進行：合同会社ホームシックデザイン 廣内菜帆

■ YADORIGI Projectとは

YADORIGI Project（令和7年度市産材を用いた街なか商業活性化事業）は、盛岡市産材を活用し、家具や道具がまるで街に「宿る」ように商店街に根付いていくことを目指す取り組みです。

街に点在する木製の家具や道具が人の活動を支えながら少しずつ広がっていく様子を、他の宿主の枝や幹に根をはって育つヤドリギの姿になぞらえて名付けました。

単に家具を設置するのではなく、商店街関係者と市民それぞれに商店街のニーズを聞き取り、「街の構造の一部」として機能するデザインを行っています。

■ 森林環境譲与税について

YADORIGI Projectは、「森林環境譲与税」を活用して実施しています。

森林環境譲与税は、手入れが行き届かなくなった森林の整備や国産木材の利用促進を通じて、森林という重要なインフラを将来にわたり維持・管理していくための税制度です。森林は地球温暖化防止や水源涵養、国土保全など多くの公益的機能を持っていますが、近年では林業の採算性の低下や、それに伴う担い手不足が大きな課題となっています。

本事業では、盛岡市産材を商店街の活性化につなげ、市民が「木に触れ、木を使う体験」を日常的に感じられる場を創出することで、森林資源と都市生活をつなぐ新たなモデルを提案します。

■ 令和7年度 成果物の紹介

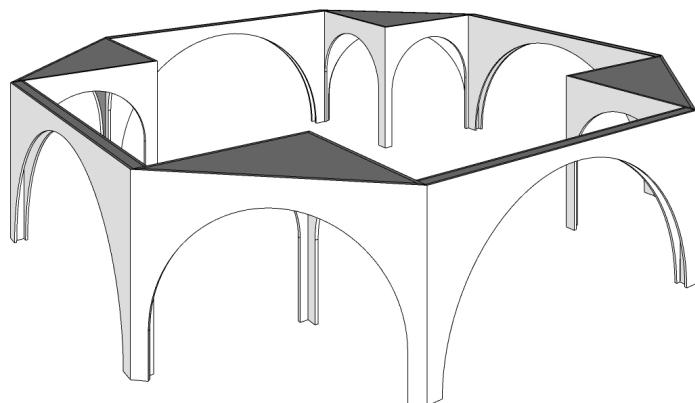
● 大通商店街 「さんかくテーブル」「トンネルボード」

アーケードを歩行者天国にして開催されるイベント「大通パラダイス」において、子ども連れの家族が安心して楽しめる空間づくりを目的に制作しました。

- 子どもが遊ぶエリアをゆるやかに囲むアーチ状の柵
- 大人が飲食や会話を楽しめるテーブル

この2つの機能を一体化した家具です。

イベント時にはにぎわいを生み、日常時には商店街の風景に自然に溶け込みます。



● 看町商店街「おさかなベンチテーブル」

すでに多くの木製ベンチが設置されている看町商店街では、既存のベンチに取り付けて使えるテーブルを制作しました。

- 商店街で購入した飲食物を気軽に楽しめる
- ベンチの仕切りとしても機能し、相席しやすい
- 必要に応じて取り外しが可能

「食べる・休む・話す」行為を支える、柔軟な使い方が特徴です。

